

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年5月27日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	補機取水口除塵装置(B)本体フレーム高さ調整用ジャッキボルトの破損を確認した。当該ボルトを点検・修理。	
2	1号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩装置(A)ドレン配管のフローグラス(配管内の流体の流れを確認するための窓)継ぎ手部から床面に水漏れ(約2cc、軽度な汚染あり<総量:約93Bq>)を確認した。拭き取り実施、受けパン設置済み。当該部を点検・修理。	
3	1号機	荒浜側補助ボイラーにおいて、ブロー水ポンプ(A)の吐出圧力が通常より低いことを確認した。当該ポンプを点検・修理。	
4	1号機	タービン建屋1階大物搬入口内の水密扉を開放したままの状態、協力企業作業員が現場から離れたことを確認した。当該事象の原因を調査。	
5	3号機	管理区域で使用した服の洗濯設備において、乾燥機ごみ回収箱の中に未使用タバコを確認した。当該タバコを回収。	
6	5号機	大湊側洗濯設備において、所内蒸気系入口圧力調節弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
7	5号機	換気空調補機常用冷却水系主冷凍機(D)タービン補機冷却水出口弁の点検時、弁体テールガイド(弁を閉める際の位置決め用の棒状部品)に破損を確認した。当該弁を修理。	
8	5号機	海水熱交換器建屋地下2階にある排水口配管が詰まり気味であることを確認した。当該配管を点検・清掃。	
9	6号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(B)および(E)の点検時、分解部品(主軸、インペラ等)の浸透探傷検査にて指示模様を確認した。当該部品を修理。	
10	その他	ガスタービン発電機車No. 3軽油地下タンクの点検時期を変更する過程で、点検周期が予め定めた期間を超えてしまうことを確認した。当該変更の影響を評価。	